

東部環境センター維持管理記録書(令和4年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,348
		2号炉	2,098
		3号炉	2,596

データ 項目	測定位置	結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	960
		2号炉	4月26日	984
		3号炉	4月30日	970
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	168
		2号炉	4月26日	168
		3号炉	4月30日	168
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	3
		2号炉	4月26日	4
		3号炉	4月30日	4

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下端に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年5月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,698
		2号炉	1,089
		3号炉	2,709

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	5月20日	931	800 以上
		2号炉	5月31日	984	
		3号炉	5月31日	963	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	5月20日	168	概ね 200 以下
		2号炉	5月31日	168	
		3号炉	5月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	5月20日	4	100 以下
		2号炉	5月31日	4	
		3号炉	5月31日	5	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (ファンリング口)	1号炉			— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉			— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (ファンリング口)	1号炉	5月19日	6月22日	0.19 m ³ N/h	39.11 m ³ N/h
	10 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	<1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月		88 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (ファンリング口)	2号炉	5月20日	6月22日	0.13 m ³ N/h	37.70 m ³ N/h
	8 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					<1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	<1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月		88 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (ファンリング口)	3号炉	5月20日	6月22日	0.15 m ³ N/h	39.61 m ³ N/h
	8 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月		79 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N			

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年6月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,376
		2号炉	2,548
		3号炉	1,301

データ 項目	測定位置	結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	6月30日	948	800 以上
		2号炉	6月30日	984	
		3号炉	6月16日	966	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	6月30日	168	概ね 200 以下
		2号炉	6月30日	168	
		3号炉	6月16日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	6月30日	5	100 以下
		2号炉	6月30日	4	
		3号炉	6月16日	8	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm				— ppm	180 ppm
窒素酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm				— ppm	180 ppm
窒素酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	6月9日	— m ³ N/h	39.81 m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm				— ppm	180 ppm
窒素酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	7月25日	71 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				1.6 μg/m ³ N	50 μg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下端に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年7月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,672
		2号炉	2,718
		3号炉	—

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	7月31日	950	800 以上
		2号炉	7月31日	984	
		3号炉	休炉	—	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	7月31日	168	概ね 200 以下
		2号炉	7月31日	169	
		3号炉	休炉	—	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	7月31日	4	100 以下
		2号炉	7月31日	4	
		3号炉	休炉	—	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	休炉	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		休炉		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンゴロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	1号炉	7月13日	8月17日	0.19 m ³ N/h	41.16 m ³ N/h
	10 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	<1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					81 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					32 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	2号炉	7月13日	8月17日	0.12 m ³ N/h	42.76 m ³ N/h
	5 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					<1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	<1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					95 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					1.9 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	3号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年8月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,846
		2号炉	1,842
		3号炉	—

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	8月22日	956	800 以上
		2号炉	8月22日	984	
		3号炉	8月31日	—	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	8月22日	169	概ね 200 以下
		2号炉	8月22日	169	
		3号炉	8月31日	—	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	8月22日	4	100 以下
		2号炉	8月22日	4	
		3号炉	8月31日	—	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	8月18日	9月28日	0.11 m ³ N/h	39.61 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					6 ppm	
塩化水素	1回/2月					2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					1 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					78 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					— ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年9月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,823
		2号炉	2,655
		3号炉	2,464

項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	9月22日	939	800 以上
		2号炉	9月30日	984	
		3号炉	9月30日	947	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	9月22日	168	概ね 200 以下
		2号炉	9月30日	170	
		3号炉	9月30日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	9月22日	3	100 以下
		2号炉	9月30日	4	
		3号炉	9月30日	6	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダ口)	1号炉	9月13日	11月1日	0.00032 ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	9月14日	11月1日	0.000040 ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	9月15日	11月1日	0 ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダ口)	1号炉	9月12日	10月18日	0.10 m ³ N/h	39.81 m ³ N/h
	5 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					<1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					<1 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				8.8 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダ口)	2号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					— ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダ口)	3号炉	9月12日	10月18日	0.074 m ³ N/h	39.21 m ³ N/h
	4 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					<1 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				21 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年10月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	—
		2号炉	2,728
		3号炉	2,746

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	休炉	—
		2号炉	10月31日	984
		3号炉	10月31日	968
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	休炉	—
		2号炉	10月31日	170
		3号炉	10月31日	168
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	休炉	—
		2号炉	10月31日	4
		3号炉	10月31日	7

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	休炉
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス処理設備	1号炉	休炉
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h	
	— ppm						
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
	— ppm				— ppm	180 ppm	
窒素酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	10月13日	11月14日	— ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					3.4 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月					0.09 m ³ N/h	38.26 m ³ N/h
	5 ppm					— ppm	— ppm
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	/	2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
	1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月				— m ³ N/h	— m ³ N/h	
	— ppm	— ppm	— ppm				
ばいじん	1回/2月	— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N				
塩化水素	1回/2月	— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N				
	— ppm	— ppm	180 ppm				
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年11月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,198
		2号炉	2,595
		3号炉	2,643

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	11月30日	948	800 以上
		2号炉	11月30日	984	
		3号炉	11月30日	944	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	11月30日	169	概ね 200 以下
		2号炉	11月30日	170	
		3号炉	11月30日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	11月30日	5	100 以下
		2号炉	11月30日	4	
		3号炉	11月30日	8	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	/	— m ³ N/h	39.51 m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	11月17日	12月26日	0.037 m ³ N/h	38.45 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					<1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					<1 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下端に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和4年12月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,656
		2号炉	1,281
		3号炉	1,897

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	12月31日	956	800 以上
		2号炉	12月16日	984	
		3号炉	12月31日	970	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	12月31日	169	概ね 200 以下
		2号炉	12月16日	170	
		3号炉	12月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	12月31日	6	100 以下
		2号炉	12月16日	4	
		3号炉	12月31日	6	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンゴロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	1号炉	12月8日	1月25日	0.17 m ³ N/h	40.41 m ³ N/h
	9 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	<1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月		88 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	2号炉	12月8日	1月25日	0.12 m ³ N/h	39.46 m ³ N/h
	7 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					<1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	<1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月		81 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		1.5 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	3号炉	/	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月		— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N			

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年1月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,757
		2号炉	-
		3号炉	2,778

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	1月31日	974
		2号炉	休炉	984
		3号炉	1月31日	1,009
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	1月31日	170
		2号炉	休炉	-
		3号炉	1月31日	168
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	1月31日	4
		2号炉	休炉	4
		3号炉	1月31日	4

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	-	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	-	
			3号炉	/	-	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	1月19日	2月27日	0.12 m ³ N/h	
	5 ppm					41.19 m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					<1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					<1 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				9.8 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	/	/	- m ³ N/h	
	- ppm					- m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					- ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				- µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	1月19日	2月27日	0.046 m ³ N/h	
	2 ppm					40.68 m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					1 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				7.7 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年2月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
		可燃ごみ	1号炉
	2号炉		1,066
	3号炉		2,355

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	2月28日	954	800 以上
		2号炉	2月28日	984	
		3号炉	2月28日	1,000	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	2月28日	171	概ね 200 以下
		2号炉	2月28日	168	
		3号炉	2月28日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	2月28日	4	100 以下
		2号炉	2月28日	4	
		3号炉	2月28日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンゴロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	2号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゴロ)	3号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年3月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,049
		2号炉	2,214
		3号炉	1,303

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	3月31日	954	800 以上
		2号炉	3月31日	991	
		3号炉	3月16日	997	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	3月31日	171	概ね 200 以下
		2号炉	3月31日	169	
		3号炉	3月16日	169	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	3月31日	4	100 以下
		2号炉	3月31日	4	
		3号炉	3月16日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリング口)	1号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	1号炉	3月15日	3月31日	0.26 m ³ N/h	39.46 m ³ N/h
	13 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
						4 ppm	
窒素酸化物	1回/2月				66 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	2号炉	3月7日	3月31日	0.13 m ³ N/h	39.21 m ³ N/h
	7 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					4 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
						2 ppm	
窒素酸化物	1回/2月				95 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	3号炉	3月7日	3月31日	0.17 m ³ N/h	39.26 m ³ N/h
	9 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
						3 ppm	
窒素酸化物	1回/2月				86 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	